



平成25年度「大野城まどかびあ男女平等推進センター市民グループ活動支援事業」

「男女平等は家庭から」 家族でコミュニケーション



おかあさん・おとうさんの学習会

「乳幼児期に育つ感性」

～受けとめる力を信じて～

わたしは小さな人たちに向けて、心を込めて人形劇の作品をつくってきました。
小さな人たちにとって、一番最初に接する文化は、お母さんであり、お父さんであることの
意味を、近頃とみに感じています。 永野むつみ(鳥取県アートスタート講演より)

■日 時 / 11月5日 (火)

10:30~12:00 (受付は10:15から)

■会 場 / まどかびあ 303会議室 (3階)

■参加対象者 / 0才~5才までの乳幼児を持つ
保護者

■参加費 / 一人200円

☆託児料 / 600円(1才~就学前まで)

申し込み: 10月15日(火)~11月1日(金)

申し込み先 : 大野城子ども劇場

TEL 572-0544

FAX 572-9341



講師の紹介

永野 むつみさん

人形劇団ひばりたあむ代表

「子どもと文化」をキーワードに
子育て講演会、学習会でも多忙。
人形劇団ひばりたあむの女優として
舞台でも活躍中!

☆呼びかけ☆

男女平等は、家庭から実践することが子どもたちに良い影響を与えます。
子育ては男女が対等に関わるものですが、男女の役割分担の固定化や、父親の意識
の問題、物理的な制約などで厳しい状況もあります。家庭で男女平等の実践を行う
ために、親が共に学ぶ機会をつくります。いっしょに学びましょう。

